

本文は、2017年6月20日にカナダにて発表されたニュースリリースの抄訳版です。

BlackBerry、EoTの実現に向け モバイルセキュリティ・プラットフォームの機能を強化

世界のモバイルコミュニケーション市場を牽引する BlackBerry (NASDAQ: BBRY; TSX: BB) は、Enterprise of Things (EoT) の実現のために設計されたエンタープライズ向けソフトウェア・プラットフォームの生産性およびセキュリティ機能を強化したことを発表しました。

2020年には世界の接続デバイス数は208億個に達すると予想されており、Internet of Things (IoT) はヒトの暮らし方を変え、Enterprise of Things (EoT) は働き方を変えようとしています。ヒトやデバイス、プロセス、システムをつなぐ最も安全で包括的なプラットフォームである BlackBerry Secure を構成する BlackBerry® Enterprise Mobility Suite は、iOS、Android™、Windows® 10、macOS、Samsung Knox™ などすべての主要プラットフォーム、BYOD や会社所有などさまざま所有形態のデバイスを含めて、安全な運用管理ポリシーを提供します。BlackBerry® Enterprise Mobility Suite はクラウドサービスとしてオンプレミスで提供され、今回、生産性や安全性をさらに高めるために、以下の機能を強化しました。

- **Microsoft Office 365 のモバイルアプリケーションの運用管理とセキュリティ管理** : IT 部門は BlackBerry UEM から Word®、Excel®、PowerPoint 等 Microsoft Office 365 のモバイルアプリケーションの運用管理や保護ポリシーの適用が行えます。
- **管理外のノート PC からのビジネスデータへのアクセス** : BlackBerry Access のユーザーは、Windows 10 や MacOS 搭載の個人所有あるいは BYOL (Bring-Your-Own-Laptop) のコンピュータ上でビジネスデータを使用して安全に作業が行えるようになります。
- **In-line Comments、@Mentions、DocuSign の統合** : 安全性の高いエンタープライズ・ファイル同期/共有 (EFSS) ソリューション BlackBerry Workspaces をアップデートし、in-line comments、@mentions や通知機能が利用できるようになったほか、DocuSign も統合され、融資申し込みや金融取引など、法的拘束力を持つ文書を取り扱う上での主要ワークフローが追加されました。
- **アプリケーション分析機能の活用** : BlackBerry Analytics はアクティブユーザーの追跡を毎日、あるいは毎月行い、1日の使用時間、OSの種類やバージョンごとの利用状況、1日の立ち上げ回数、機能ごと (1対1のチャット vs グループチャットなど) の参加状況などを分析できるようになりました。このアプリケーション分析機能によって、IT 担当者や開発者は UX フローの修正、トレーニングや保守管理スケジュールの変更など、ビジネス生産性向上のために必要な主要インサイトを得ることができます。



- **管理可能なウェアラブル機器の増加**：BlackBerry はエンドポイントを管理するソフトウェア機能を拡張し、スマートグラスなど最新機器にも対応できるようになりました。Ubimax や Atheer などウェアラブル機器の専用アプリケーションも安全に運用管理できます。

BlackBerry のエンタープライズ製品担当エグゼクティブ・バイスプレジデントであるビリー・ホー (Billy Ho) は、「デバイスやコンシューマアプリケーションの急増によって、エンタープライズにとっては情報セキュリティやコンプライアンスと、生産性や接続性とのバランスを取ることがますます困難になっています。MDM や EMM といったツールでは全く不十分なため、BlackBerry では企業がこうしたデバイスに加えて関連アプリケーションまでを安全に運用管理できる Unified Endpoint Management (統合エンドポイント管理) プラットフォームを提供しています。Unified Endpoint Management プラットフォームの更なるユーザビリティの向上をはかることによって、従業員が業務アプリケーションを利用する上での大きな IT 課題を解消しています」と述べています。

業界をリードする BlackBerry のセキュリティは、政府、防衛・安全保障あるいは諜報機関など最も厳格なセキュリティ要件が課せられる環境にある組織から高い信頼を得ています。BlackBerry はセキュリティに関連して 80 以上の認証を取得しているだけでなく、2017 年 6 月に発表されたガートナー社の調査レポート「Magic Quadrant for Enterprise Mobility Management Suites」において、再度リーダーに選定されています。今年のレポートでは「実行能力」と「ビジョンの完全性」においてこれまで以上に評価を高め、リーダーに位置づけられた EMM ベンダー 4 社のうちの 1 社となりました。BlackBerry はガートナー社が 2016 年 8 月に発表した調査レポート「Critical Capabilities for High-Security Mobility Management」においても、6 つの活用ケースのすべてで最高位にランクされています。

BlackBerry のプラットフォームおよび現在提供可能な主要機能の詳細については、www.blackberry.com/enterpriseupdate をご覧ください。

###

BlackBerry について

BlackBerry は今日のエンタープライズ向けにヒトやデバイス、プロセス、そしてシステムの安全を守るために設計されたモバイルネイティブなセキュリティソフトウェアおよび関連するサービスを提供しています。1984 年に設立した BlackBerry は、本社をカナダ、オンタリオ州ウォータールーに置き、北米、ヨーロッパ、アジア、中東およびアフリカ、中南米地域で事業を展開しています。トロント証券取引所 (TSX : BB) およびナスダック株式市場 (NASDAQ: BBRY) に上場しています。詳細については、www.BlackBerry.com をご覧ください。

本件に関する報道関係からのお問い合わせ先:

BlackBerry Media Relations
+1 (519) 597-7273
mediarelations@BlackBerry.com



本件に関する投資家からのお問い合わせ先:

BlackBerry Investor Relations

+1 (519) 888-7465

investor_relations@BlackBerry.com

BlackBerry および関連製品の商標の名称及びロゴマーク等は米国およびその他の国における *BlackBerry Limited.* の登録商標または商標です。その他の社名、製品名などは、一般に各社の商標または登録商標です。 *BlackBerry* は第三者のいかなる製品またはサービスについて責任を負うものではありません。

ガートナーは、ガートナー・リサーチの刊行物に掲載された特定のベンダー、製品またはサービスを推奨するものではありません。また、最高の評価を得たベンダーのみを選択するようテクノロジーの利用者に助言するものではありません。ガートナー・リサーチの刊行物は、ガートナー・リサーチの見解を表したものであり、事実を表現したものではありません。ガートナーは、明示または黙示を問わず、本リサーチの商品性や特定目的への適合性を含め、一切の保証を行うものではありません。

#